**研究開発提案書・表紙（様式１）**

平成29年度募集「超電導接合技術」研究開発提案書

|  |  |
| --- | --- |
| 提案名（題目）*※20文字程度* |   |
| 研究開発期間 | 2018年4月～　　　年　　月（　　　年間） |
| 希望する研究費*※ 直接経費のみ記入* | 全期間での研究開発費総額　　　　（　　　　　　千円） |
|  |  |
| 研究開発提案者氏名 |  |
| 所属機関･部署･役職 |  |
| 本提案のエフォート | 　　　　％ |
| 研究倫理教育に関するプログラムの受講状況*※チェックしてください* | □受講済み　　　□受講していない*※受講・修了していないと本募集に応募することができません。* |
| ＰＭとの利害関係*※チェックしてください* | (1) ＰＭとの利害関係が　　□ ある　　　□ ない*※利害関係がある場合は（様式3）「6.その他」に具体的な内容を記載してください。* |
| 研究者番号 | *※府省共通研究開発管理システム(e-Rad〕)より付与された8桁の研究者番号を記載* |
| 研究開発提案者の情報 | URL：著者ID：*※研究開発提案者情報を収載しているホームページ（研究室ホームページ、researchmapページ等）があればURLを、またORCID IDやWeb of ScienceのResearcher ID、SCOPUSの著者IDをご存知の方は、当該IDを記載ください。* |

**研究開発計画（様式２）**

※青字の記入要領は記載時に削除してください。

**１．本研究で達成すべき事項**

*※本研究で達成すべき事項を300字程度で簡潔に記載してください。*

**２．本研究の実施内容**

*※本研究の実施内容は、最大2ページ程度でまとめてください。*

**３．本研究の実施体制**

**（１）研究開発提案者のグループの体制**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **研究開発****提案者氏名** | **研究機関名1)** | **役職** | **エフォート**2) |
| ○○　○○ | ○○大学　大学院○○研究科 ○○専攻 | 教授 | 40％ |
| **研究開発****参加者氏名3,4)** | **所属** | **役職** |
| ○○　○○ |  | 教授 |
| ○○　○○ |  | 准教授 |
| ○○　○○ |  | 講師 |

1. *現在の所属機関と採択後研究を実施する機関が異なる場合には、研究を実施する機関を記載いただき、特記事項にてご事情をお知らせください。*
2. *エフォートには、研究者の年間の全仕事時間(研究活動の時間のみならず教育・医療活動等を含む)を100％とした場合、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率(％)を記入してください。*
3. *研究グループの構成メンバーについては、その果たす役割等について十分ご検討ください。*
4. *研究開発参加者の行は、必要に応じて追加してください。提案時に氏名が確定していない研究員等の場合は、「研究員 ○名」といった記述でも結構です。*

**（１-１）研究開発構想における当該グループの役割**

**（１-２）特記事項**

* *特別の任務等(研究科長等の管理職、学会長など)に仕事時間(エフォート)を要する場合には、その事情・理由を記入してください。*
* *接合部の性能評価などについて、既に本プロジェクトに参画している研究グループの協力を求める場合は、具体的にその内容等を記入ください（ただし、対応の範囲については調整させていただきます）。*

*（次ページへ続く）*

**研究開発予算計画（様式３）**

*※青字の記入要領は記載時に削除してください。*

* *費目別の研究費計画と研究グループ別の研究費計画を年度ごとに記入してください。*
* *研究費は、本事業全体の予算状況、ＰＭによるマネジメント、課題評価の状況等に応じ、採択時や研究期間の途中に見直されることがあります。*
* *研究チーム編成は、研究開発代表者の研究構想を実現するために必要十分で最適な編成を提案してください。共同研究グループを編成する場合、共同研究グループは研究構想実現のために必要不可欠であって、研究目的の達成に向けて大きく貢献できることが必要です。*
* **費目別の研究開発費計画（チーム全体）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **初年度**(H30. 4～H31.3) | **2年度**(H31.4～H32.3) | **3年度**(H32.4～H33.3) | **合計**(千円) |
| **設備備品費** |  |  |  |  |
| **消耗品費** |  |  |  |  |
| **旅費** |  |  |  |  |
| **人件費・謝金****(研究員の数)** |  (　名) |  (　名) |  (　名) |  |
| **その他** |  |  |  |  |
| **直接経費 合計(千円)** |  |  |  |  |

※間接経費は、原則30％を別途措置します。

*（次ページへ続く）*

* *研究開発費の費目と、その使途は以下の通りです。*
	+ *設備備品費：設備や備品を購入するための経費*
	+ *消耗品費：消耗品を購入するための経費*
	+ *旅費：研究開発代表者や研究参加者の旅費*
	+ *人件費・謝金：研究員・技術員・研究補助員、RA(※)等の人件費、謝金*
* *RA(リサーチアシスタント)については、募集要項「III.6.（1）.博士課程（後期）学生の処遇の改善について」（11ページ）をご参照ください。*
* **特記事項**
* *最適な費目毎の予算額・比率となるようご検討ください。*
* *人件費が研究費総額の50%を超える場合、旅費が研究費総額の30%を超える場合は、その理由を本項に記載してください。*

*（次ページへ続く）*

* **活用予定の主要設備(機器名，設置場所)**
* **購入予定の主要設備 （1件500千円以上、機器名、概算価格）**

*(記入例)*

*○○グループ*

*△△△△△△△△△△ 500 千円*

*△△△△△△△△△△ 500 千円*

**研究開発提案者（様式４）**

*※青字の記入要領は記載時に削除してください。*

**○ 研究開発提案者の基本情報**

|  |  |
| --- | --- |
| **（フリガナ）****氏名** |  |
| **国籍／性別** |  | **生年月日（西暦）** |  |
| **所属機関・役職** |  |  |
| **学歴****（大学卒業以降）** | 学歴：*（記入例）**平成◯◯年 ◯◯大学◯◯学部卒業**平成◯◯年 ◯◯大学大学院◯◯研究科修士課程○○専攻修了**平成◯◯年 ◯◯大学大学院◯◯研究科博士課程○○専攻修了**平成◯◯年 博士（◯◯学）（◯◯大学） 取得* |
| **研究歴****（主な職歴と研究内容）** | 職歴：*（記入例）**平成◯◯年～◯◯年 ◯◯株式会社◯◯開発部（◯◯◯◯について開発）**平成◯◯年～◯◯年 ◯◯大学特任准教授（◯◯◯◯に関する研究に従事）**平成◯◯年～◯◯年 ◯◯株式会社◯◯事業部（◯◯◯◯事業担当）* |
| **その他特記すべき活動歴** | *（社会貢献活動、国際活動等本事業に関わる特記事項があれば任意記入）* |

（次ページへ続く）

**○ 提案者業績リスト**

*・本研究開発課題の提案に関連するこれまでの主要な論文・著書等の業績10件以内を、現在から順に発表年次を過去に遡って記載してください。*

*・論文についての記載項目は以下の通りとしてください。（著書の場合はこれに準じてください。）*

*・項目順は自由です。*

*・様式３で引用している論文は、論文名の前に「●」を記入してください。*

**＜研究開発提案者＞**

*（記入例）*

*・著者（著者は全て記入してください。）、論文名、掲載誌、巻号、ページ、発表年*

**他制度での助成等の有無（様式５）**

※青字の記入要領は記載時に削除してください。

*※研究開発提案者および主たる共同研究者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度やその他の研究助成等(民間財団・海外機関を含む)について、制度名ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォート等を記入してください。募集要項「V.3.不合理な重複・過度の集中に対する措置」（28ページ）もご参照ください。*

*※記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。*

*（記入例）*

**研究開発提案者：○○　○○**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **制度名** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2)〃(H30年度予定)****(3)〃(H29年度予定)****(4)〃(H28年度実績)** | **ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
| 未来社会創造事業（本提案） | 申請 |  |  | 代表 |  |  |
| 科学研究費補助金基盤研究(S) | 受給 | ××による◇◇の創成(○○○○) | H27.4－H31.3 | 代表 | (1) 100,000千円(2) 50,000千円(3) 25,000千円(4) 5,000千円 | 20 |
| JST戦略的創造研究推進事業CREST | 申請 | ××による◇◇の高機能化(○○○○) | H29.10－H35.3 | 分担 | (1) 140,000千円(2) 35,000千円(3) 8,000千円(4) - |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

*・現在受給中または受給が決定している助成等について、本人受給研究費(期間全体)が多い順に記載してください。その後に、申請中・申請予定の助成等を記載してください。*

*・助成等が、現在受給中または受給が決定している場合は「受給」、申請中または申請予定であれば「申請」、と記入してください。*

*・「役割」は、代表又は分担等を記載してください。*

*・「本人受給研究費」は、ご本人が受給している金額(直接経費)を記載してください。*

*・「エフォート」は、年間の全仕事時間(研究活動の時間のみならず教育・医療活動等を含む)を100％とした場合、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率(％)を記載してください【総合科学技術・イノベーション会議における定義による】。申請中・申請予定の助成等のエフォートは記載せず、未来社会創造事業（探索加速型）のみに採択されると想定した場合の、受給中・受給予定の助成等のエフォートを記載してください。探索加速型のエフォートと、現在受けている助成等のエフォートを合計して100％を超えないようにしてください。*

*・必要に応じて行を増減してください。*

（次ページへ続く）

**人権の保護および法令等の遵守への対応（様式６）**

※青字の記入要領は記載時に削除してください。

**人権の保護および法令等の遵守への対応**

*※研究計画を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、安全保障貿易管理、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記述してください。
　例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、組換えDNA実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となります。*

*※チーム内に海外の共同研究グループが含まれる場合は、研究開発代表者グループおよび国内の共同研究グループの安全保障貿易管理に係る規程の整備状況について、必ず記載ください。*

*※なお、該当しない場合には、その旨記述してください。*

#